

第 17 回 日本団地少年野球選手権大会

- ◇ 主 催 日本団地少年野球連盟
- ◇ 主 管 関西団地軟式少年野球連盟
- ◇ 後 援 デイリースポーツ
- ◇ 協 賛 内外ゴム株式会社
- ◇ 期 日 平成 22 年 8 月 21 日 (土) ~ 22 日 (日)
- ◇ 場 所 **【開会式・宿泊】**協同学苑 Tel 0794-85-5500
兵庫県三木市志染町青山 7-1-4
【宿泊】藤田旅館 Tel 0794-72-0024
兵庫県三木市吉川町稲田 100
【宿泊】といや旅館 Tel 0794-72-0027
兵庫県三木市吉川町稲田 104
【グラウンド】三木市グリーンパーク
兵庫県三木市福井 2472

- ◇ 大会役員 大会会長 長尾 卓 (関西連盟会長)
大会副会長 水谷 浩之 (東海連盟理事長)
事務局長 勘崎 恭弘 (関西連盟副会長)
事務局次長 金井 五十四 (東海連盟副理事長)
審判長 八瀬山好一 (関西連盟副理事長)
副審判長 湯本 哲夫 (東海連盟副理事長)
- ◇ 大会運営 関西団地軟式少年野球連盟
- ◇ 表 彰 **【優 勝】** 連盟 : 優勝旗、盾、賞状
デイリー : 優勝メダル、参加賞
内外ゴム : 優勝盾
【準優勝】 連盟 : 準優勝盾、賞状
デイリー : 準優勝メダル、参加賞
内外ゴム : 準優勝盾
【第三位】 連盟 : 第三位盾、賞状
デイリー : 参加賞
内外ゴム : 第三位盾
【第四位】 連盟 : 第四位盾、賞状
デイリー : 参加賞
内外ゴム : 第四位盾

◇出場チーム

ドリームボーイズ	(東海連盟・愛知県豊田市)
上郷ノーティボーイズ	(東海連盟・愛知県豊田市)
初芝メッツ	(関西連盟・大阪府堺市)
西南少年野球団エンデバーズ	(関西連盟・大阪府箕面市)

◆開会式及び親睦会【協同学苑にて実施】

各チームは、8月21日(土)午後2時30分までに協同学苑に集合の事

◇開会式 <進行役：森山 勤 (関西連盟副理事長) >

- | | | |
|-----------|-----------------|---------|
| 1、選手入場 | <東海、関西の順で入場、着席> | |
| 2、主催者あいさつ | 長尾 卓 | (大会会長) |
| 3、審判長訓示 | 八瀬山好一 | (大会審判長) |
| 4、選手宣誓 | 関西連盟 | |

◇親睦会

- | | | |
|-------------|-------|----------------|
| 1、大会役員紹介 | | |
| 2、三木市紹介 | 鶴目 充 | (関西副理事長・三木市在住) |
| 3、出場チーム自己紹介 | | |
| 4、試合組み合わせ抽選 | | |
| 5、閉会あいさつ | 水谷 浩之 | (大会副会長) |

◇事務連絡 宿泊、大会スケジュール、注意事項説明

◆試合スケジュール

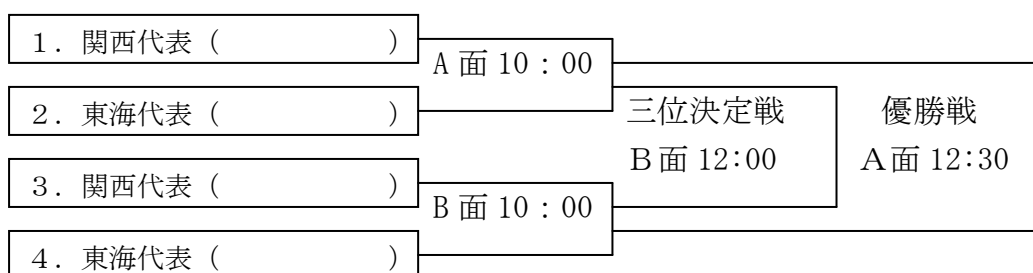
8月21日(日)

一回戦	10:00～	A面、B面同時開催
三位決定戦	12:00～	B面
決勝戦	12:30～	A面

◆表彰式・閉会式 <進行役：森山 勤 (関西連盟副理事長) >

- | | | |
|----------|-------|--------|
| 1、成績発表 | 湯本 哲夫 | 大会副審判長 |
| 3、表彰 | | |
| 4、閉会あいさつ | 水谷 浩之 | 大会副会長 |

◆大会組み合わせ



◆大会規約

1. 本大会は平成 22 年度日本公認野球規則及び全軟連規約（学童の部要綱）に基づく
2. 本大会は上記の他、下記の特別規約を設定し、特別規約が優先する。
 - (1) 試合方法 トーナメント方式
 - (2) 試合の成立 本大会は 7 回戦制とするが、5 回以内でも試合開始 90 分を過ぎそのイニングが終了している時、試合は成立したものとする。
 - (3) 試合時間 試合開始後 90 分を経過した時は新しいイニングに入らない
終了時点で同点の場合は○×カードによる抽選を行う。
 - (4) 延長戦 同点の場合は時間内（90 分以内）において認める。但し優勝戦は同点の場合 7 回終了後プレーオフで決する。
 - (5) プレーオフ 試合打ち切り時の最終メンバーの打順 7 番打者を 3 塁、8 番打者を 2 塁、9 番打者を 1 塁の走者とし、1 番打者が打席に入る。1 アウト満塁で通常のごとく 3 アウトまでプレーを行う。先攻、後攻と同様に行い得点の多少により勝敗を決する。（但し 1 イニングのみとする）当然、後攻のチームが 3 アウト前に先攻チームの得点を上回ればその時点で勝敗は決する。これを行い万一同点の場合は○×カードによる抽選を行う。
 - (6) コールドゲーム
次の場合コールドゲームが成立し試合は終了する。
 - ① 5 回以降 7 点以上の得点差がついた時。
 - ② 5 回終了後降雨などで試合続行不可能と判断し、両チーム得点に差がある時。
 - (7) その他 大会役員の指示による
3. 大会申し合わせ事項
 - (1) 使用球は内外ボール C 号とする。
 - (2) ヘルメット、レガース、プロテクターを着用すること。
 - (3) 金属バットの使用は公認されたもののみ認めるが、審判団が天候上使用危険とみなした場合は使用できない。（木製を用意すること）
 - (4) 塁ベースは固定式とする。